

岡山大学 振動リカレント教育【そのⅣ】

『回転機械ロータの振動と対策（実習付）』

主催：岡山大学産学官融合センター

日時：平成23年12月9日（金） 9：55～17：00

会場：岡山大学産学官融合センター 会議・研修室（2階）

共催：新川センサテクノロジー(株)

協賛：岡山大学産学官融合センター研究協力会、岡山県工業技術センター

最近の回転機械の高性能化に対応するために、機器の設計者や保守管理者は、常に「振動の問題」に直面し、迅速かつ高度な対応を要求されています。そして、機器の振動設計や振動トラブル解決は、関係者の悩みの種とも言えます。

今回は、振動リカレント教育の一環として、振動理論、振動計測、振動試験の技術を体得した方々に、より高度な対応が要求される回転機械のロータの振動についての知識やトラブルシューティングの方法を身につけてもらうことを目的としています。さらに、振動の改善策としてのフィールドバランス、ロータの加振試験についても、実習していただきます。

開発、設計やメンテナンスに係わる機械技術者の多くの方々の参加を期待します。

■プログラム■

時間	題目	講習概要	講師
9:55 ～10:00	岡山大学振動リカレント教育【そのⅣ】を開くにあたって		センター
10:00 ～12:00	①ロータ振動の基礎	回転機械のロータの振動を考えるにあたって、不可欠なロータ振動の基本的な知識と、それらを問題に適用するにあたってのポイント、考え方、とらえ方について解説します。	古池 治孝
12:00～13:00		(昼食)	
13:00 ～15:30	②ロータ振動の計測とフィールドバランス、加振試験	実験用のロータキットを用いて、軸受台振動および軸振動の計測、インパルス加振試験による危険速度の評価、振動低減対策としてのフィールドバランス手法について実習します。実習後、関連事項に関して諸討論も行います。	有馬 和秋
15:30～15:45		(コーヒープレーク)	
15:45 ～16:45	③ロータの振動トラブルへの対応	回転機械の実機に発生する「強制振動」や「自励振動」のトラブルの事例を取上げ、それらに振動の基礎知識をどのように適用するかを説明します。それらを通じて、振動の調査、原因推定、対策など、トラブルシューティングの方法について解説します。	古池 治孝
16:45 ～17:00	全体の質疑・応答、振動訓練の状況、受講者の修了証授与など		全講師

講師 古池 治孝 : 岡山大学産学官融合センター 客員教授
有馬 和秋 : 新川センサテクノロジー(株) 生産技術グループ